

2020年度第3回「保育士養成教科目の教授法研究会」

全国保育士養成協議会東北ブロック

2020/05/02(土)

講義・演習科目

オンライン授業（遠隔授業）の実際

岡崎女子短期大学 幼児教育学科

伊藤 理絵

遠隔授業の良さを生かせば、

「みる力・振り返る力・学び続ける力」の修得も

可能なはず！

- ☞ 知識習得に特化した授業が上手な先生は、予備校講師でも芸人でもなれる。
- ☞ 優れた教材があれば、独学の方が効率が良い場合もある。
- ☞ 教員は時に、学習者の思考を妨げるが、
優れた教員は学習者の視野を広げ、人生を変える。

☞ 遠隔授業は、答えが一つではない問いを考える、
自律的な学習者を育てる絶好の機会！

最低限押さえておくべきと思う

「通学課程」としての遠隔授業の心構え

- 学生の通信環境・基礎学力のサポート・心のケア等への配慮
- 遠隔授業を理由に教育効果を落とさない。学修時間の厳守。
- 学力を伸ばし、適切に評価する。

⇒通信環境やITスキルで差が出ないようにする。

高校までの教育・養成・就職の連続性を感じられるにする。

＊保育者になるための授業であると実感がもてる内容に＊

通信教育課程ではない。

「通学課程」の遠隔授業である、ということ

★通信教育では受けられない“通学制”ならではの遠隔授業にする。

⇒遠隔授業になっても、到達目標は変わらない。

丁寧な学習支援・手厚い学生支援がなければ通信教育と変わらない。

*出欠管理含め、全ての学生が同一条件で取り組める公正・公平さ

*質問しやすく、双方向的であり、力がつくと感じ、説明責任を教員が果たしていると学生も保護者も感じられる丁寧なサポート

本学の環境：通信環境がそれほど良くない

⇒ポータルサイト+Microsoft Office365を最大限に活用

<オンライン授業形態>

①同時双方向型（zoom等の使用）

←本学は実施せず、対面授業10回以上を予定していたが、
4月末、対面授業開始日の延期決定。今後、実施していく。

②**オンデマンド型（動画配信等）**

←教員裁量で実施。

③**教科書・印刷教材の配布**

←対面授業と同等の双方向性がなければならぬはずだが・・・

自分の場合→遠隔授業第1～3回：学習習慣確立期

<②と③を組み合わせ、①を感じるオンデマンド型授業を学生とのやり取りから模索>

- 教科書を使用しない科目はゼミのみ→教科書送付済み

- 3月から、自分がリーダーの業務をTeams, One Driveを用いて、在宅勤務ができるようにした。

→ゼミからなら始めやすいことを実感

- 同時双方向性はチャットに近い質問への対応・お知らせでカバー

→学生が、自分の質問が授業に反映されていることを実感できるようにする

- 1年生は、まずはポータルサイトとOutlookに慣れるところから。

- 2年生は、ポータルサイトとOutlookに慣れていることを前提に開始。

遠隔授業第2回からForms導入(1年次の情報基礎演習で経験済みのため)。

<短大1年生の場合：入学前～出校日>

*保育者養成校の学生になるという自覚

- 2月下旬：入学前教育セミナー(3/5)中止の打診
 - …入学前から保育者として適切な判断をすることが教育と考えた
 - 3月下旬：オリエンテーション延期(4/16-17), 授業開始日が4/20に
 - 出校日(4/3午前のみ・履修登録・クラス指導)・・・1年担任で事前打ち合わせ
 - …スムーズな履修登録とポータルサイトのログイン方法の直接指導ができた。
 - 近くになった学生同士で連絡先交換を促し、横のつながりを作るようにした。
 - クラス指導でアカデミックリテラシーの事前課題を説明し、学びを止めないようにした。
 - コロナ関連資料を配布し、保育者を目指す者として「正しく恐れる」ことを促した。
- (事前に学科会議でも周知)
- 保育原理は4月6日から事前課題が出ることを周知し、授業への意識を高めた。

<短大1年生の場合：遠隔授業開始前～5月>

***担任との信頼関係の構築** ***授業に対する不安の解消**

- 4月6日からポータルサイト配信開始 → その後、4/20遠隔授業開始の決定
- …保育原理(4/6, 14)の配信確認状況から、
4/18に個別連絡, 4/19の未読者は1年担任にフォローを依頼、
担任としては一人暮らしの学生へも連絡し、孤立していないか確認、
未読者をなくして、遠隔授業へ入れるようにした。

遠隔授業開始(4/20)までに行ったこと(1年生対象)

- 出欠管理と課題の配信はポータルサイトで行うことにしたため、確実に全員がポータルサイトにログインし、本文が読めるという条件を整えて開始できるようにした。
 - ・・・ポータルサイトを使えるようになることは、今後の授業・実習指導等でも必要
 - 原則、課題は授業開始時間に配信することにし、時間割の意識をもって自宅学習ができるように授業準備を進めた。
 - 学生からへの質問には、即時的に対応できるように努めた。←3週間で落ち着いてくる。
- 例:学生から遠隔授業について質問→クラス全体へも説明「なぜ遠隔授業をするのか」

出欠管理の方法：ポータルサイトを活用

ポータルサイトにログインしただけでは「未読」のまま本文を読むと教員側の「未読」が消える。

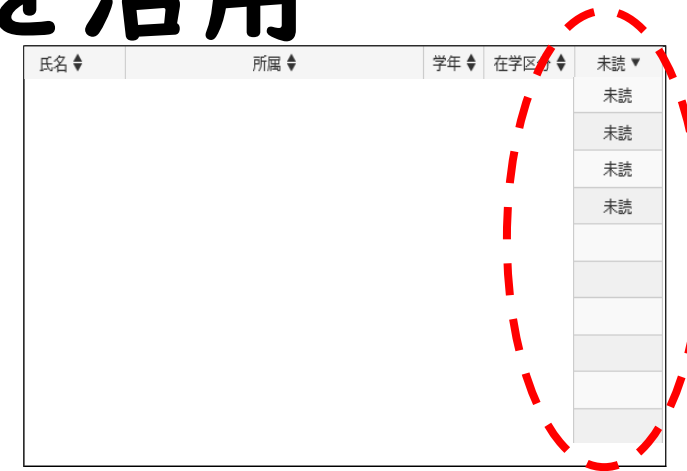
1週間以内「未読」の場合、欠席とする。

3回分の課題を出した授業では、3週間「未読」であれば、3回欠席。

→「既読」になる方法について問い合わせがあり、全体にも周知

1週間、未読が続いた欠席者には、Outlookから状況確認メール

それでも未読が続いた場合、担任に連絡



The image shows a screenshot of a table interface. The table has several columns: '氏名' (Name), '所属' (Affiliation), '学年' (Year), '在学区' (District), and '未読' (Unread). The '未読' column contains a list of '未読' (Unread) entries. A red dashed circle highlights the '未読' column and its contents.

氏名	所属	学年	在学区	未読
				未読
				未読
				未読
				未読

ただし、3回分の課題を出した授業も放置せず、質問へは迅速に対応。

Formsによる確認問題配信あり（任意だが、提出物加点对象）

実践例1：アカデミックリテラシー⇒一部を動画視聴に

- 例年、新入生の行事（CWS）で行っていた「保育講座」の実施方法について、3月の学科会議で実行委員長より検討中の報告
- 遠隔授業3回分の1回を「ノートテイキング」にし、動画講義を教材にした動画講義（約18分×2）を担任と実行委員全員でチェックし、不具合改善担任から配信日時を前日に周知、次の日、URL等詳細を実行委員長より周知
- ・・・保育原理にもつながる内容であったため、
配信日を考慮して保育原理の課題も検討できた。

<さらに遠隔授業が続いたら……>

- 図書館活用法⇒動画配信を図書研究委員会に打診・検討中
- レポート作成特別授業（2回）⇒教材の共同開発をしている業者に打診中

【大学生・保育者を目指す者としての自覚を促す】

全ての授業で

最低限のメールのマナーと個人情報の配慮を伝える

質問があれば、伊藤までメールしてください。

その際、大学へのメールは公的なメールですので、

件名を入れ、本文で学籍番号と名前を明記してください。

内容によっては、ポータルで共有したいと思いますが、

その場合、個人の名前が分からないように配慮します。

実践例2: 保育原理

- 毎週、時間割上の開始時間に遠隔授業課題を提示
- 次の課題が配信されるまで「未読」の場合、欠席扱いとなる。
- 例年、人物レポートが最終レポート課題であることを第2回授業で提示。
→ しかし、じっくり計画的にレポートを作成していけるような授業展開ができずにいた。

☞ 一人の人物に向き合うことで保育の本質を理解するのが目的。この機会に、課題を積み上げていくと最終的にレポートが仕上がるような課題にしよう!

<参考: 昨年度の課題>

授業で提示した人物を一人選び、その人物が保育に与えた影響と歴史的背景について、A4用紙3~5枚(4000~5000字以内)のレポートにしてください。

その際、その人物が「子どもの最善の利益」「環境」「遊び」「生活」「保育者・教育者の役割」に関することをどのように考えていたか、必ず含めること。

実践例3：子どもと人間関係（大学1年生・短大2年生）

- 授業よりも詳しい解説を加えたパワーポのPDFを活用
- 授業で用いるよりも少なくし、内容を凝縮。説明・解説は5～7枚程度。
- 教科書や要領・指針解説のページを示し、必ず目を通すよう伝えるが、目を通さなくても、ある程度、理解できるようにする。
- スライドの最後に「本日の課題」を提示し、考えることで領域人間関係の基盤となる知識が身に付くことを目指す。
- 資料への取扱いに関する説明を必ず入れる。・・・実習指導にも繋がる



最初にお願い



このレジュメは、**授業のために作成したものです。**

写真を提供して下さった赤ちゃんの親御さんからも、

授業のみに使うということで、許可を得ています。

そのため、**自分の勉強以外では使用しないで**ください。

誰かに配布したり、メール等で送ったり、SNSにアップしてもいけません。

もし、個人の使用の範囲を越えて**流出した場合、単位を出すことができません**ので、十分に気を付けてください。

実践例4：子どもと言葉（短大第三部2年生）

- 3回分の遠隔授業課題を配信
- 何も伝えず、第2週目に確認問題を配信
 - 配信した課題を行わないと回答できない問題をFormsで出題

「子どもと言葉」遠隔授業第1～3回課題 (1)

遠隔授業課題第1～3回課題の「(1)教科書pp.6-7の5つのつぶやき(①おかあさんへびは～, ②おかあさんどうして～, ③さっきは～, ④どうして～, ⑤おかあさんわるいことしたら～)について、子どもがつぶやいた時の気持ちを想像して、それぞれ200字程度でまとめなさい。」について、5つのつぶやきのうち、他の学生と共有しても良い回答を1つ選び、あなたの回答を入力してください。

最後の質問で、回答を公開する際、あなたの氏名を公開しても良いか「はい」「いいえ」のどちらかを選択してから、送信してください。

なお、回答は5/7(木)13:00まで受け付けます。一度、送信すると修正できませんので、気を付けてください。

理絵さん、このフォームを送信すると、所有者にあなたの名前とメールアドレスが表示されます。

* 必須

1. つぶやき①～⑤のうち、あなたが回答するつぶやきを一つ選んでください。 *

- ① おかあさんへびはどこからっぽなの
- ② おかあさんどうしてそとがわはくびでなかはのどなの
- ③ さっきはやさしいひとだったのにな
- ④ どうしてみんなとおべんとうたべるときはおいしくて みんなとえんそくするときはつかれるんだらう
- ⑤ おかあさんわるいことしたらじごくへいくんやろ いいことしたらてんごくへいくんやろ ふつうやったらどてへいくんや

1. つぶやき①～⑤のうち、あなたが回答するつぶやきを一つ選んでください。

2. 選択したつぶやきについて、子どもがつぶやいた時の気持ちを想像し、200字程度でまとめてください。回答は、後日、公開します。

3. 回答を公開する際、あなたの氏名を公開しても良いですか？
「いいえ」の場合、氏名の公開はせずに、回答のみ公開します。

教科書：
加藤繁美『0歳～6歳心の育ちと対話する保育の本』
(学研，2012年)

「子どもと言葉」遠隔授業第1～3回課題（1）

8
応答

06:38
完了するのにかかった平均時間

アクティブ
状態

...

結果の表示

Excel で開く

自動的に
表が作成される

1. つぶやき①～⑤のうち、あなたが回答するつぶやきを一つ選んでください。

[詳細](#)

- ① おかあさんへびはどこからしっぽ... 5
- ② おかあさんどうしてそとがわはく... 0
- ③ まっさはやさしいひとだったのにな... 2
- ④ どうしてみんなとおべんとうたべ... 0
- ⑤ おかあさんわるいことしたらしく... 1



2. 選択したつぶやきについて、子どもがつぶやいた時の気持ちを想像し、200字程度でまとめてください。回答は、後日、公開します。

[詳細](#)

8
応答

最新の回答

①の「おかあさんへびはどこからしっぽなの」は蛇につい...
犬や猫など、色んな動物に触れると共に、動物それぞれの体の形...
このときの子どもの気持ちは、急になんで怖くなったんだろうと...

3. 回答を公開する際、あなたの氏名を公開しても良いですか？「いいえ」の場合、氏名の公開はせずに、回答のみ公開します。

[詳細](#)

- はい 1
- いいえ 7



実践例5：子どもの研究Ⅰ（短大2年ゼミ生5名）

＊1か月間、自分の知りたいことに向き合い、テーマを決める。

＜遠隔授業第1回課題＞以下の手順で進めてください。

- ① 「子どもの研究ノート」を準備する(どのようなノートでも良い)。
- ② ノートの最初のページに「子ども」と書いた後、自分が1年間かけて取り組みたいことについて、10分間、思いつくまま単語を列挙する(例：子ども, 子育て, 歴史, 絵本, 幼小教育, 子ども観, 児童養護施設, 乳児院, 自立支援, 科学教育, 憲法, 法律……)。
- ③ 列挙した単語を眺めて、関連する単語をまとめたり、関心のある単語の優先順位をつけたりして、自分が何を知りたいか頭の中を整理する。
- ④ 最終的に、自分の知りたいキーワードを5つに絞る。その際、②の単語をまとめたり、②とは別の単語にまとめても良い(例：日本と海外の子ども観の比較, 科学教育に関する絵本, 里親家庭の子育て支援……)。
- ⑤ 5つのキーワードについて、なぜ自分が知りたいのか考え、その理由をそれぞれ100字程度でノートにまとめておく。

<遠隔授業第2回課題>

今日から5/5(火)までのテレビ番組を調べ、
自分が知りたいキーワードに関連する番組を1番組以上視聴し、
視聴記録(番組の概要, キーワードとの関連, 考察)を子どもの研究ノートにまとめなさい。

※ヒント(字数制限はありませんが、まとめる際の参考にしてください)

- ・番組の概要→視聴していない人が読んでも内容が分かるように簡潔にまとめる。
- ・キーワードとの関連→自分の知りたいキーワードと関連していると思った理由をまとめる。
- ・考察→視聴して自分が考えたことをまとめる。

⇒第3回で、
現時点での自分の研究テーマを決定し、
スピーチ原稿作成を提示する予定

さらに遠隔授業が続いたら・・・

◆4/30:対面授業開始が6月に延期

◆5/11-12:同時双方向型授業の研修会開催

- ・5月第2週からは、Formsを1年生にも実施予定。
- ・5月中にゼミで同時双方向型授業を検討中。
- ・6月もオンライン授業が続く場合、全教科で同時双方向型授業を実施予定。
(可能な限り、講義室で黒板の前でしたいのだが・・・)

【学生とのやり取りから】

課題がどんどん増えてお困りの方へ(5/1)

5月のわたしの時間割

2020年

※時間割の授業の課題を計画的に取り組めるように記入し、終了したら線を引いて消していこう。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<p>ゆっくり休もう♪ でも… 終わらそうにない課題は 少しでも進めよう！</p> 	<p>1限：情報基礎演習Ⅰ 2限：基礎音楽Ⅰ 3限：日本国憲法 / 社会的養護Ⅰ 4限：子ども家庭福祉</p>	<p>1限：保育原理 2限：遊びと運動 3限：乳児保育Ⅰ / 空きコマ 4限：空きコマ / 乳児保育Ⅰ</p>	<p>1限：日本語表現 2限：教育実習</p>	<p>1限：社会福祉 2限：子どもと健康 3限：アカデミックリテラシー</p>	<p>1限：保育内容総論 2限：社会的養護Ⅰ / 日本国憲法 3限：教育方法論 4限：保育者論 5限：基礎造形</p>	<p><補講日> 遅れがちな課題を 進めよう！</p> 
4/26 <遠隔授業週間>	27	28	29	30	1	2
3 <遠隔授業週間>	4	5	6	7	8	9
10 <遠隔授業週間>	11	12	13	14	15	16
17 <遠隔授業週間>	18	19	20	21	22	23
24 <遠隔授業週間>	25	26	27	28	29	30 課題、終わったかな？ 

おわりに：方法が変わっても本質は変わらない

- **どんな状況になっても、授業は学生と作り上げ、学生の学びを保障するのは大前提。**
- **心の面でリスクの高い学生** (例：一人暮らし, 未読が続く) は、**保健室とも連携して対応。**
- **情報機器の使い方は、ネットや詳しい人から学べるが、
教員個人の力量の範囲で、可能な限り楽しく続けられることをするしかない。**
- **ただし、大学教育・保育者養成の質は絶対に下げない。**
(危機をチャンスにする専門性を伴っているのが研究者では?)

実は、これまでの対面授業は、無駄が多く、手厚すぎて、
受け身な学習者を醸成してきたことに、気づけるチャンスかもしれない。

⇒子どもは環境を通して、よく遊び、よく学ぶ。

自宅で過ごす**学生が自ら学びたくなるにはどうしたらいいか考える。**

ご清聴ありがとうございました。